

町では、社会情勢の変化などに柔軟に対応するため、新たに実施する事業や内容を変更する事業などについて、毎年度、総合計画を見直すこととしています。

町で作成した見直し素案について、下川町総合計画審議会で審議を行い、昨年12月29日に麻生 翼会長から町長に報告がありましたので、審議会からの意見を一部抜粋し、わかりやすい表現で紹介いたします。なお、町のホームページから、審議資料や答申書をご覧になれます。



○総合計画とは

町の計画の中で最も上位の計画で、12年間（令和元年度～令和12年度）の計画です。町の行政運営は、緊急の場合などを除き、総合計画に基づいて運営されています。

トップページ→行政情報→総合計画審議会
(<http://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/>)

快適環境・地域づくり部会

○住宅

【変更】公営（町営）住宅整備事業

町の考え方 人口や住宅需要を踏まえながら、適正な管理戸数を設定し、新築や老朽化した住宅の改修と除却を進めるため、年次計画的に工事を進めます。（変更内容は工事の追加など）

審議会意見 除却する公営住宅や町営住宅に設置している比較的新しい備品は、除却する時に取り外し、積極的に活用していただきたいと思っています。

また、公営住宅や町営住宅では、ペットを飼うことが禁止されていますが、ルールを守っていない人がいることで、守っている人との間で不公平感が生じますので、ルールを守るよう強く指導していただくとともに、ペットを飼っている人でも入居可能な方法も検討していただきたいと思っています。



審議会の主な意見

福祉・教育部会

○学校教育

【新規】学校教材費等助成事業

町の考え方 保護者の経済的な負担軽減のため、小学生が1年間にかかる教材費や中学生の指定ジャージ購入費（入学時）の一部を支援します。

審議会意見 教材費などへの支援は、一度実施すると、廃止することが難しくなるため、将来の財政状況を踏まえ、本当に必要な事業なのか、もう一度、検討をお願いします。

【新規】下川商業高等学校卒業生 修学資金助成事業

町の考え方 下川商業高校の魅力を高めるため、下高生が大学などに進学する際

○環境保全

【新規】飼い主のいない猫の

不妊去勢手術推進事業

町の考え方 飼い主のいない猫を増やさないため、猫の不妊去勢手術費を支援します。

審議会意見 ボランティアで活動されている人への支援に繋がる効果的な事業だと思います。町民に助成制度をお知らせする際には、動物愛護についても周知しながら進めていただきたいと思っています。

産業経済部会

○林業・林産業

【新規】森林組合事務所整備補助事業

町の考え方 林業・林産業を取り巻く課題の解決や活性化に向けた取り組みのため、森林組合が行う事務所建設費の一部を支援します。

審議会意見

町の将来像である「2030年における下川町のありたい姿」の実

■お問い合わせ
政策推進課
☎4125111 内線233
☆41251102



審議会意見 下川商業高校に通学する町内外在住の保護者にとつては魅力的ですが、近隣の高校に通学する町内在住の保護者は対象になりません。実施する場合は、事業の効果を検証し、下川商業高校に入学させたいと思います。

また、国の奨学金制度では、定住などを要件にした奨学金の返還を免除する制度もあることから、活用を検討していただきたいと思っています。



現に向けて、森林組合の役割を明確に伝えていただくとともに、事業実施後も継続的に確認していただきたいと思っています。

【新規】林業・林産業拠点構築事業

町の考え方 町で外部人材を採用し、組織改革や経営革新などの専門知識や経験を持つ人材を森林組合に派遣することで、森林組合の人材の確保を図ります。また、町の雇用期間終了後は、森林組合の任用を目指し、林業・林産業の拠点構築を進めます。

審議会意見 将来の森林組合を担う人材を町が支援する事業であるため、大変重要で必要な事業だと思います。町の考え方などを森林組合にしっかりと伝え、進めていただきたいと思っています。

また、雇用される人材は、重要な業務を担うことから、業務に専念しやすい職場環境づくりを森林組合と連携して取り組んでいただきたいと思っています。

